

完了後の評価個表

整理番号	3-1
------	-----

事業名	民有林補助治山事業 (地すべり防止)	都道府県名	千葉県
事業実施地区名	井野川上 (いのかわかみ)	事業計画期間	昭和38年度～平成19年度(45年間)
関係市町村名	南房総市	事業実施主体	千葉県
完了後経過年数	5年	管理主体	千葉県
事業の概要・目的	<p>当地区はJR岩井駅より北東約3kmにあり、千葉県南部の地すべり多発地帯内に位置する。地質は古第三紀の保田層群を中心とし、構造運動(注)による破砕を受けた泥岩・砂岩が豊富な地下水により風化・粘土化し地すべりを発生させている。</p> <p>このため、当地区では台風や梅雨の豪雨等に起因する千葉県特有の小規模な地すべりが多発して、人家や道路等に被害を与え、地域住民の生活を脅かしていた。</p> <p>このような状況から、地元からの強い要請を受け、昭和37年度に地すべり防止区域の指定(昭和43年に追加指定)を行い、昭和38年度から生活基盤の保全を目的として地すべり防止事業を実施したものである。</p> <p>地すべり防止区域面積は421.36haである。</p> <p>(注)構造運動：褶曲・断層など、地層・岩石の変形や破壊を引き起こす地殻運動の総称。</p> <p>・主な実施内容：谷止工 38基、床固工 61基、護岸工 2,728.5m、 流路工 1,374.4m、土留工 1,171.3m、 水路工 19,666.6m、暗渠工 14,734.5m、鋼管杭 192本</p> <p>・総事業費：2,755,786千円(平成14年度評価時点：3,103,756千円)</p>		
① 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化	<p>当事業の実施により、地すべりによる下流の集落、県・市道、農地等への被害を未然に防止する効果を山地災害防止便益として計上している。</p> <p>その算定基礎のうち、集落の人家戸数、県・市道については特段の変化は見られない。</p> <p>平成25年度時点における費用対効果分析の結果は以下のとおりである。</p> <p>総便益(B) 11,918,889千円(平成14年度評価時点：7,444,314千円) 総費用(C) 8,109,055千円(平成14年度評価時点：5,517,314千円) 分析結果(B/C) 1.47 (平成14年度評価時点：1.35)</p>		
② 事業効果の発現状況	<p>地すべり防止工事の実施により地すべりブロックが移動しなくなったことで、地すべりによる被害を受けるおそれのあった集落・農地・県道及び市道等の安全・安心が確保されている。</p>		
③ 事業により整備された施設の管理状況	<p>毎年、市役所、南房総市地すべり対策協議会役員及び地域住民とともに地すべり状況の現地調査を行い、必要な補修等を実施している。</p>		

整理番号	3-2
------	-----

④ 事業実施による環境の変化	地すべり防止工事の実施により地すべりブロックが安定したことで、自然植生が再生し、周囲との景観の調和が図られてきている。
⑤ 社会経済情勢の変化	<p>当事業の保全対象としている集落の人家戸数、県・市道については特段の変化は見られない。</p> <p>・主な保全対象：人家 77戸、農地 160ha、道路 10.6km</p>
⑥ 今後の課題等	<p>地すべり防止施設の機能維持のため、南房総市や南房総市地すべり対策協議会、地域住民と協力しながら、点検、補修等の維持管理を継続して実施していく必要がある。</p> <p>・地元の意見：当地区は昔から地すべりの災害を繰り返してきた地区であるが、事業完了後は地すべりの兆候は現れておらず、事業実施の効果が発揮されている。(千葉県)</p>
評価結果	<p>・必要性： 地すべり調査の結果、地すべり活動が活発な状況であることが判明し、集落、県・市道、農地等に被害を与えるおそれがあったことから、事業の必要性が認められる。</p> <p>・効率性： 地すべり対策工の計画実施に当たっては、現地に応じた最も効果的かつ効率的な工種・工法で実施しており、水路工において長尺U字溝を採用する等、コスト縮減に努め総事業費の削減が図られたことから事業の効率性が認められる。</p> <p>・有効性： 地すべりブロックの安定が図られたことにより、集落、県・市道、農地等への被害の防止が図られ、地域住民が安全で安心できる生活環境が確保されていることから、事業の有効性が認められる。</p>

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：地すべり防止
施行箇所：井野川上

都道府県名：千葉
(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
山地保全便益	土砂流出防止便益	11,762,066	
	土砂崩壊防止便益	156,823	
総 便 益 (B)		11,918,889	
総 費 用 (C)		8,109,055	千円
費用便益比		$B \div C = \frac{11,918,889}{8,109,055} = 1.47$	

評価箇所概要図

整理番号	3
------	---

千葉県

事業名	民有林補助治山事業(地すべり防止)	地区名	井野川上地区
-----	-------------------	-----	--------

